



ご 挨拶

混声合唱団北声会委員長 佐藤 洸

今宵は、混声合唱団北声会の定期演奏会にお越し下さいまして有難う存じます。北声会の名付親であり育ての親でもある千葉了道先生が亡くなられてから半年余り。これまで必ず先生の作品を演奏させて戴いた私たちでしたが、今回はプログラムの大部分を先生の作品で彩らせて戴き、追悼の気持ちを込めさせて戴きました。

はるかに杜陵合唱研究会以来40年以上にわたり千葉先生のご指導を受けた私たちです。今後もずっとその精神を引き継ぐことをお誓いするものです。

石井敏先生からのメッセージにもございますように、千葉先生は東北人の典型で、北の声やリズムや音を大事にしてられました。

石井先生は、東京育ちとはいえ、お父上は秋田のお方。骨太で重厚な面ざし、お考えと反骨ぶりは東北人そのものであり、私共の大いに共感するところです。

また、やはりこの度亡くなられた草野心平先生も、福島のご出身。しかも宮沢賢治先生とはゆかりの深い方です。

こうした先生方に囲まれ、お慕いする私共は、やっぱり「北」にあくまでこだわり続けることを止めたくはありません。

こんなに泥臭く、頑固で、ヘソ曲りな団体ではありますが、どうかお見捨てなく、よろしくご指導ご叱正下さいますようお願い申し上げます。

終わりにになりましたが、今回の催しに際し快くご後援下さいました皆様に心から感謝を申し上げ、さらに精進をお誓いして、ご挨拶と致します。

演奏会にあたって

常任指揮者 牛越 恂

本日は、第23回定期演奏会に御来会戴き、心から感謝を申し上げます。

この定期演奏会は、千葉先生の曲を中心に致し、さらに、千葉先生にゆかりのある方々の作品を加えて、これを先生の御霊に捧げ、皆様と共に、在りし日の先生を偲びたいと思います。

北声会は千葉先生によって創立され、育てられ、先生の曲と共に歩んで参りました。先生亡き後、不肖、私が音楽作りのお手伝いをさせて戴いておりますが、いまさらながら卓越した音楽性、指導力、人柄に敬服する次第であります。それは、同じことを何回練習しても思うようにならないとき、これが先生だったら、たった、二言、三言で解決するのに……と思うことが、しばしばあります。

本日の曲は、かつて先生が指導をなされ、魂を込めて演奏した作品ばかりです。

私が、どの程度千葉先生の魂に迫れるか、甚だ疑問ではありますが、私なりに頑張って演奏致したいと思います。皆様方の厳しいご批判と、温かいご声援をお願い申し上げます。

最後ではありますが、この演奏会のためのお力添えを戴きました関係各位、常に温かく励まして下さいました鷹鷲洋一先生に感謝を申し上げ、挨拶と致します。

